

中小企業信用保険法第2条第6項の規定による認定申請書

令和 年 月 日

瑞穂町長 様

申請者  
住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

私は、\_\_\_\_\_（注1）の発生に起因して、現在、金融取引の正常化のために資金調達が必要となっており、かつ、下記のとおり売上高等も減少しております。こうした事態の発生により、経営の安定に支障が生じておりますことから、中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$\frac{B - A}{B} \times 100$  減少率 \_\_\_\_\_ % (実績)

A : 信用の収縮の発生における最近1か月間の売上高等

\_\_\_\_\_ 円

B : Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

\_\_\_\_\_ 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B + D) - (A + C)}{B + D} \times 100$  減少率 \_\_\_\_\_ % (実績見込み)

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等

\_\_\_\_\_ 円

D : Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

\_\_\_\_\_ 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(注1)には、経済産業大臣が生じていると認める「信用の収縮」を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、危機関連保証の申込みを行うことが必要です。

瑞協産収第 \_\_\_\_\_ 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

本認定書の有効期間：令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

認定者名 瑞穂町長 山崎 栄 印